

組織情報



No. 871

2022年2月9日
JR東海ユニオン

第36回定期中央委員会を開催

～当面の方針を満場一致で決定し、この難局を乗り越える！～

2022春闘スタート！

2022年2月8日、全国的にまん延防止等重点措置が発出されている中ではあったが、静岡市を開催拠点に、規約に基づく電磁的方式も取り入れた形で、第36回定期中央委員会を開催した。

『安全の追求！「みんなでアクション！」「UNION FUTURE ⇒2027」のさらなる前進！すべての組合員、組織が一丸となって難局を乗り越え将来にわたる組合員・家族の幸せを実現しよう！』のスローガンに基づき、サブスローガン「安全・安定輸送の確立、2022春季生活闘争勝利、さらなる組織強化・拡大、第26回参議院議員選挙勝利」や、当面の活動方針を満場一致で決定した。そして、2022春季生活闘争勝利に向け、各級機関が総がかりの春闘として「ハートフルカンパニーの実現」を目指し、組合員全員参画の運動を創り上げていくことを確認した。

本委員会では、会場に参集した中央委員・特別中央委員のみならず、リモート形式により参画した中央委員も含め13名から、安全の確立、春闘、業務課題、組織課題に関する質疑や、7月に実施される第26回参議院議員選挙に総力を挙げて取り組む決意など、力強い発言がなされ当面の活動方針が補強された。そして、中央本部は本委員会で決定した方針に基づき、会社側に対し、申し入れ（「賃金引き上げと夏季手当及び諸労働条件改善の要求について」）を行い、2022春季生活闘争を本格的にスタートさせる。

JR東海ユニオンは、定期昇給の年度初完全実施（標準乗数4）、賃金をはじめ、各種労働条件・制度、福利厚生等の改善等を含む「総合生活改善の原資」として、月例賃金総額2%相当の改善（うちベースアップ1,000円）、夏季手当2.7箇月（6月30日支給）の実現をめざし、「ONEチーム」となって最後まで闘っていく！

